

# サイン整備をすすめるために

～サイン計画の策定、サインデザインを行います～

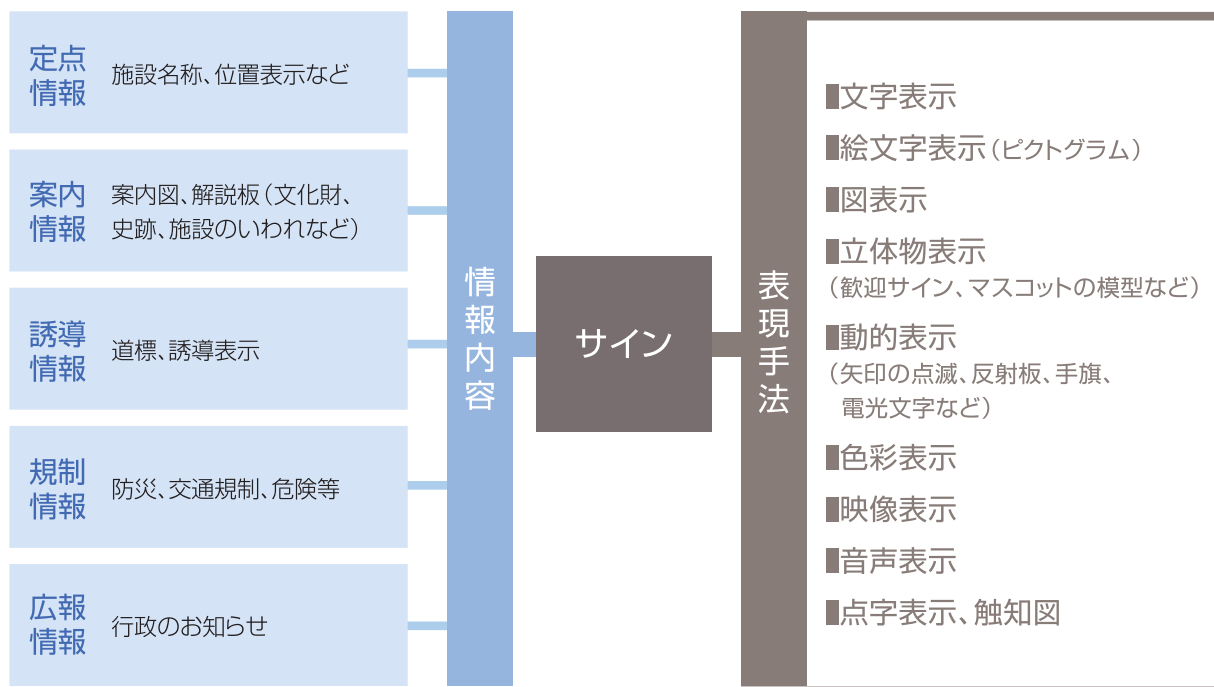
## サイン整備の効果やメリット

サイン（ここでは誘導や案内の看板類など）は組織や施設の内外に情報を提供しアピールする有効な手段です。しかしその使い方を間違えば、事故につながる、イメージが悪くなることもあり、いわば「両刃の剣」でもあります。したがって、サイン整備にあたっては、それなりの計画準備が必要になります。

的確なサイン計画を行うことで、以下のような効果が期待できます。

1. 施設の案内がわかりやすくなり移動がスムーズになる
2. 施設のイメージが形成される
3. 施設の景観形成の一手法として有効である
4. 施設や組織に対する理解と認識が深まる
5. 他の施設や組織との連携ができる

## サインの情報内容と表現方法



<新潟市サインマニュアルより>

## 当社の行ってきたサイン計画関連業務

新潟県や新潟市では国の動向と外国人を含む来訪者の受け入れに対して適正な情報提供を行うことを目的とした動きが出てきました。その一環として行われたのが、「にいがた国際拠点形成サイン計画」（H17年度）及び「新潟市都市サインマニュアル」（H18年度）です。

概要としては、誰にも「見やすく、わかりやすいこと」を目的として、主に以下のような項目で構成されています。

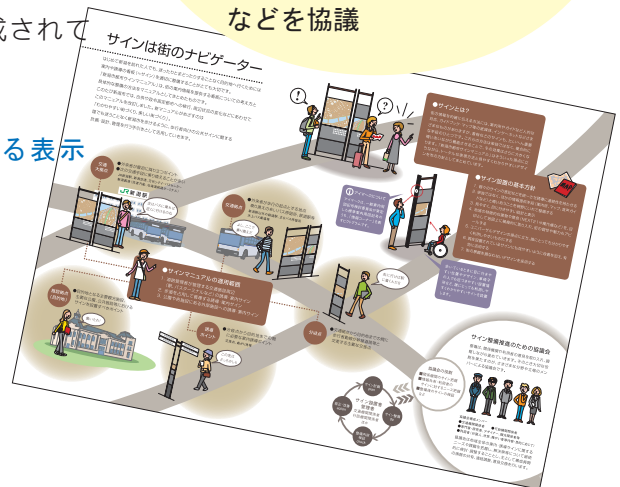
- ・ 外国語対応の文字表現
- ・ 絵文字（統一されたピクトグラム）による表示
- ・ サインデザイン
- ・ ユニバーサルデザイン対応

<新潟市サインマニュアル概要版>



### 特色

- 国、県、市はじめ、交通機関や観光関係者などによる調整会議を設置
- サインデザインや表記法の統一、交通のつながりや乗り換え地点に置けるスムーズな移動などを協議



## サイン計画の流れ

